

シラバス

1. 授業科目と単位 専門科目「生理科学特別講義」1-3 (X)講義 ()演習 ()実習
1単位

2. 履修対象者 全研究科
生理科学専攻の D1, D2, D3

3. 授業担当教員: 生理科学専攻教授および准教授あるいは生理学研究所特任教授、
特任准教授、客員教授

4. 授業実施期間
対面講義:2011 年 4 月～2012 年3月 (すべて水曜日) 15:00～17:00

5. 授業実施場所
山手地区:3号館9階セミナー室 B 明大寺地区:職員会館2階大会議室
遠隔講義システムにより配信

6. 履修条件、受講方法
申請は履修届を大学院係に提出することによって行う
出欠は講師が講義を行っている部屋にいることによって認める

7. 授業内容の概要 生理科学のさまざまな分野の最近の進歩や最先端の研究成果
について、それぞれの分野の専門家による開設を行う

8. 授業の達成目標
生理科学の最先端の研究内容、幅広い分野の知見を理解する

9. 授業計画:対面講義の日程

第1回 4月18日

「シナプス成熟と自閉症:シナプス接着因子の役割」

田淵克彦 (生理科学専攻)

第2回 5月16日

「大脳皮質の抑制性細胞 ー形態と機能ー」

窪田芳之(生理科学専攻)

第3回 6月20日

「色と質感知覚の神経機構」

小松英彦(生理科学専攻)

第4回 9月26日

「ブレインコンピューターインターフェイスによる機能再建」

西村幸男(生理科学専攻)

第5回 10月17日

「ヒト聴覚信号処理」

岡本秀彦(生理科学専攻)

第6回 11月7日

「学習によるシナプスの機能変化と受容体動態」

重本隆一(生理科学専攻)

第7回 12月12日

「G蛋白質共役型受容体活性化過程のFRET解析」

立山充博(生理学研究所)

第8回 1月30日

「大脳新皮質構築の分子機構」

山森哲雄(生理学研究所・基礎生物学研究所)

第9回 2月20日

「抑制性神経伝達のパッチクランプ法による解析」

石橋 仁(生理科学専攻)

第10回 3月13日

「LGI1変異によっておこるてんかんの分子病態の解明」

深田優子(生理科学専攻)

10.使用参考書、参考文献

なし

11.単位取得要件と成績評価基準

単位取得要件に半数以上の出席を必須とする。評価については、教育カリキュラム

担当教員が 100 点満点を持って評価し、60 点以上を合格とする。